

2020年9月3日

全九州大学バスケットボールリーグ戦
参加チーム 各位

九州大学バスケットボール連盟
会長 加藤 雅史

2020年度 全九州大学バスケットボールリーグ戦について (新型コロナウイルス感染症関連特別実施要項)

猛暑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より本連盟の事業にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。さて、新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)に関わる対応についての確認と、競技方法等について以下のとおり変更になりますのでご了承とご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナの状況に応じ、競技方法・日程・会場などの変更が生じる可能性があります。

《大会開催について》

九州大学バスケットボール連盟は、コロナ禍の中、学生にとって、大会の開催は適切な判断なのか熟考を重ね、様々なリスクについても検討してきました。大会開催にあたっては大きなリスクがあることは事実です。それを回避するために、COVID-19対策ガイドライン等、あらゆる方面からの助言のもと、**できる限りの対策を講じる姿勢**です。感染拡大防止は一人一人の意識にかかっていますので、ガイドラインと下記の事項をよく確認して参加してください。この資料には、当連盟が大会の成功に向けて、皆さんと共有したい情報が載っています。**必ず目を通し、チームで情報を共有してください。**

【特に留意すべき事項】

- ①毎日の検温や健康状態を確認し、変化が見られた際や具合が悪いなどがあった場合は、活動を停止し体調を再度確認したうえで、活動を再開するようにすること。
- ②リーグ戦参加にあたって、直近2週間の健康チェックおよび検温を実施し、当日の体調も確認したうえで、参加すること。
- ③リーグ戦へ参加したいための虚偽の報告や隠蔽は禁止する。また、個人が発言しやすく、正しい報告ができる環境を整えること。
- ④発熱や濃厚接触など、新型コロナと疑われる場合は、事実を速やかに的確に連絡すること。

①新型コロナウイルス感染症に関する厳守事項

- ・リーグ戦の参加にあたっては、各大学の感染予防ガイドラインおよび行動指針等を厳守し、大学の参加許可を得ること。
- ・新型コロナの拡大防止対策として無観客での開催とする。
- ・会場に入ることができるのは、スタッフおよびゲームエントリーされた選手のみとする。
- ・各チームで使用した場所を除菌できるもの(除菌シート、除菌スプレー等)を用意すること。
- ・会場(施設内)での食事は行わないこと。
- ・宿泊を伴う場合は、宿泊先とその地域に迷惑がかかる可能性がある行為は行わないこと。
- ・遠征先における飲食店での会食や飲酒は行わないこと。

②競技方法の変更について

- ・大会期間を短縮し、感染リスクを抑えるため、全てのリーグを1回戦総当たり戦方式とする。

③本年度のリーグ編成について

- ・男子は1～5部、女子は1～3部の編成とする。(不参加チームがあるため)

④順位決定方法

- ・今年度に限り、降格になるチームはない。(確認事項)
- ・原則として大会要項に記載の通り対戦成績により決定する。リーグ編成において不参加チームがある場合は、本年度参加したチームの下位順位となる。また、不参加チームが複数ある場合は昨年度の成績上位チームの順位を上位とする。ただし、男子5・6部の順位決定方法は次のとおりとする。
 - 男子5部4チーム・6部2チームを統合し、6チームによるリーグ戦を行う。本年度に限り、5部に所属するチームの最上位チームが4部へ昇格する。また、6部所属チームの上位チームが5部へ昇格する。

⑤新型コロナに感染した疑いがある者が出た場合の大会の対応

- ・大会期間およびそれ以外でチーム関係者に新型コロナに感染した疑いがある者が出た場合、本人および濃厚接触者と認定されたチーム関係者は医療機関（行政機関）の許可を得て、大会に参加することができる。ただし、それまでに判断が得られない場合は、本連盟としてチームのリーグ戦参加について自粛するよう要請することがある。

※新型コロナの影響によりリーグ戦が中止になった場合は、異なる競技方法で順位決定戦を行う可能性がある。

※発熱(原因がわからず、37.5℃以上)および新型コロナに感染した可能性がある者が出た場合は学連総務部にご連絡ください。

(総務部長 案浦知仁 080-1714-4168、総務委員長 藤吉真希 090-1340-9929)

⑥個人賞について

- ・本年度の個人賞について、次のように変更する。
 - 最優秀選手賞(1名)…優勝に最も貢献した者
 - 敢闘賞(1名)…準優勝に最も貢献した者
 - 優秀選手賞(6名)…1部リーグのチーム(1～6位)の中で優秀な者

九州大学バスケットボール連盟は、新型コロナウイルス感染症と闘っている患者の方、医療関係者をはじめ、すべての方々やその家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷を決して許しません。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染しうる病気であり、我々が闘うべき相手は、人ではなくウイルスです。相手を思いやる気持ちを持ち、冷静に行動します。